

平成22年度梶原町中山間地域等直接支払制度の実施状況について

中山間地域等直接支払制度は、中山間地域の農業・農村が持つ「自然災害の防止」「水源のかん養」「美しい景観」などの多面的機能を守るための制度です。この制度の仕組みは、傾斜など一定の条件に当てはまる1ha以上の一団の農用地で、集団・グループごとに活動計画(集落協定)を決めて、それに基づき5年以上継続して農業生産(耕作)及び集落活動などを行うことで交付金が支払われるものです。平成22年度も田んぼのオーナー制度や味噌作りなど、それぞれの協定で計画達成に向けた活動が行われました。活動内容については中山間地域等直接支払制度の実施状況の概要をご覧ください。

なお、前年度より第3期の取り組みが開始されています。引き続き、農地保全や集落活動に取り組んでいきます。



千枚田オーナー制度(神在居)

集落協定名	共通事項	個別の取り組み	協定の取り組み概要
越知面	○非農家等と連携した農道等の管理 ○新規就農者の確保 ○認定農業者の育成	○地場産農産物の加工・販売	国道440号線改良工事の完成を受け、高知の新たな玄関となる利点を活かした休憩・販売施設の整備を目ざす。
四万川		○機械・農作業の共同化 ○地場産農産物等の加工・販売 ○棚田オーナー制度への取り組み	地域資源を有効に活用しながら、水田のオーナー制度を実施し、活力の創出、耕作放棄地の防止に努める。
梶原東		○機械・農作業の共同化	千枚田オーナー制度、農家民宿等グリーン・ツーリズムの更なる推進を図っていく。
梶原西		○地場産農産物の加工・販売	牛房谷を中心とした開発に取り組む。また、農産加工品の開発などに取り組んでいく。
初瀬		○機械・農作業の共同化 ○地場産農産物等の加工・販売	キムチレストランの開業。「鷹取キムチ」の生産・販売の実施、鷹取の家での直売へ向けてさらに取り組みを進めていく。
松原		○機械・農作業の共同化 ○地場産農産物等の加工・販売	観光資源(松原三景)の掘り起こし、伝統文化の継承等の取り組みを行う。また、地区内で取れるアユを活かした加工品の販売、イベント等の実施を目ざす。

協定面積と交付金

集落協定名	協定面積 (㎡)				交付金額 (円)	共同取組活動充当額 (円) ※割合 50%	個人配分
	田	畑	採草放牧地	協定締結面積総計			
越知面	396,939	168,188	4,812	569,939	9,804,844	4,902,834	4,902,010
四万川	399,633	164,364	9,422	573,419	11,363,165	5,681,965	5,681,200
梶原東	261,379	165,283	4,866	431,528	7,511,536	3,755,972	3,755,564
梶原西	311,826	66,983	1,876	380,685	7,222,427	3,611,388	3,611,039
初瀬	94,886	48,150	0	143,036	2,720,029	1,360,087	1,359,942
松原	179,589	34,282	0	213,871	4,532,456	2,266,331	2,266,125
合計	1,644,252	647,250	20,976	2,312,478	43,154,457	21,578,577	21,575,880

実施状況の概要

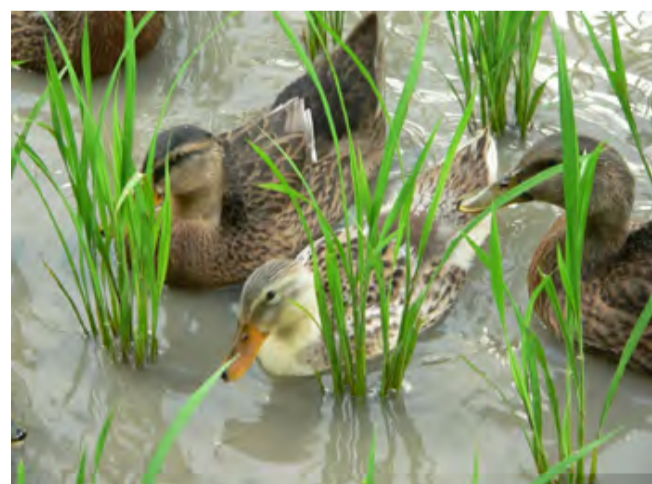
協定取り組み内容		集落協定名					
		越知面	四万川	梶原東	梶原西	初瀬	松原
耕作放棄の防止等の活動	農地の法面管理	○	○	○	○	○	○
	鳥獣被害防止対策	○	○	○	○	○	○
水路、農道等の管理活動	水路の管理	○	○	○	○	○	○
	農道の管理	○	○	○	○	○	○
保健休養機能を高める取組	棚田オーナー制度		○	○			
	体験民宿	○	○	○		○	○
	景観作物の作付け			○	○		
自然生態系の保全に資する取組	魚類・昆虫類の保護		○				
	堆きゅう肥の施肥	○	○	○	○	○	○
	合鴨・鯉の利用	○	○	○	○	○	○
集落ぐるみの農業生産活動等の体制整備	集落を基礎とした営農組織の構築・充実	○	○	○	○	○	○
その他地域の実情に即した持続的な農業生産活動等の体制整備	棚田等の農村景観を活用したグリーン・ツーリズムの推進等	○	○	○	○	○	○
農用地保全マップの作成内容、実践	鳥獣害防止対策	○	○	○	○	○	○
生産性・収益向上	機械・農作業の共同化(取組)	○	○	○	○	○	○
	地場産農産物等の加工・販売(取組)	○	○	○	○	○	○
担い手育成	新規就農者の確保(取組)	○	○	○	○	○	○
	認定農業者の育成(取組)	○		○	○	○	
協定農用地の支援体制	集落ぐるみの共同取組活動による農業生産活動等の維持	○	○	○	○	○	○
	集落営農組織や近隣の集落・区、JA等の組織・行政による農業生産活動等の維持	○	○	○	○	○	○



久保谷セラピーロード



松谷のもろみ作り



合鴨農法(四万川区他)